

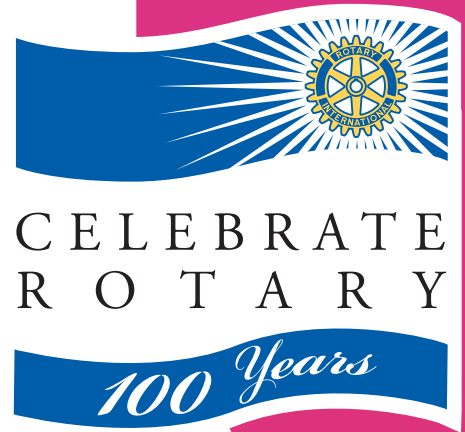
国際ロータリー 第2510地区

2004-2005年度

ガバナー月信

国際ロータリー第2510地区
2004-2005年度ガバナー 遠藤 秀雄

〒059-0034 北海道登別市鷺別町2丁目31-1 医療法人社団友愛会 恵愛病院2F
TEL : (0143)82-2510 FAX : (0143)82-2512
e-mail : keiai.hp.rc@triton.ocn.ne.jp



DISTRICT 2510 of ROTARY INTERNATIONAL
2004-2005
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー's LETTER	3
ガバナー日記	4
地区委員会活動報告	
・意義ある業績賞選考委員会	7
クラブ活動紹介	
・方位指示盤“引越し”	8
・栗山RC35周年記念式典	8
ロータリー文庫通信	9
新旧ガバナー補佐引継ぎ会議 及び新旧地区委員会委員長引継ぎ会議のご案内	10
2004-05年度 国際ロータリー第2510地区インターアクト年次大会兼 静内インターアクトクラブ10周年記念ご案内	11
ハイライトよねやま63	12
ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます	14
ロータリー100周年記念事業特集	
・「ロータリー100年・こども音楽祭」	15
・RI創立100周年記念合同例会(友好を深めて)	16
・札幌大通公園RCのロータリー100周年記念事業	17
新入会員の紹介	17
創立35周年記念誌 「超我の人 米山梅吉の聲音」の発刊にあたって/訃報 ..	18
お誘い“歓送迎会”	19
4月会員増減数・出席率報告	20
6月地区カレンダー 掲示板/ガバナー事務所からのお願い	21

2004-2005 Governor
ENDO HIDEO

Keiai Hospital 2F, Washibetsu-cho, 2-31-1, Noboribetsu, Hokkaido, 059-0034, JAPAN
(e-mail : keiai.hp.rc@triton.ocn.ne.jp) TEL.81-143-82-2510 FAX.81-143-82-2512

No.12
2005.6

スリランカ子ども基金北海道 Sri Lanka Children's Fund of Hokkaido

岩見沢RC会長 渡辺博人

「スリランカ子ども基金北海道」は岩見沢東RC（渡辺博人会長）がRI創立100周年記念事業としてスリランカの学童達の教育支援の基金として創設されたものである（ガバナー月信5月号9頁）。

これは岩見沢東RCのイニシアティブで始まったものであるが、札幌北RC会員有志をはじめ一般市民からの寄附金凡そ150万円を原資として創設した。寄附金はスリランカのNations Trust BankのReinvestment Fund（年利率8.75%）として預け、その利息を1年後に引き出し、子ども達の教育支援に有効に使用しようとするものである。従って本事業は半永続的なものと理解している。

この事業趣旨に賛同される方はロータリアン・家族、一般市民のどなたであっても広くご芳志をお寄せいただければ有難い。下記銀行口座を介しスリランカの同銀行に随時追加預託することになっている。

記

募金振込先口座

銀行名：北洋銀行 岩見沢中央支店

口座名：スリランカ子ども基金北海道（岩見沢東RC）

口座番号：普通 3876463

資料提供・担当

岩見沢東RC国際奉仕委員長 田巻 敏行

地区青少年交換委員会

長期派遣学生募集

ロータリーの親善大使として……

青少年交換プログラムはロータリアンの子女であるなしは問いません！
年齢15歳から19歳未満の学生であればだれでも参加できます。

派遣期間 2006年7月～8月から1学年間

派遣地区
アメリカ
オーストラリア
カナダ
フィンランド

応募期日 2005年6月30日（木）

選考試験 2005年7月中旬予定

【問い合わせ先】RI2510地区青少年交換委員会事務局

*TEL：090-8706-4847（土田）

*FAX：011-802-2512



Gガバナー's レターOVERNOR'S LETTER

ポリオ撲滅募金キャンペーンについて

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 遠藤 秀雄



私がガバナーに就任する前から気がかりであったのが、ポリオ撲滅募金キャンペーンであります。この3年間、余りご理解を頂けない会員が多いように思いますので、ポリオとロータリーの関わりについて述べてみたいと思います。

ポリオは20世紀を迎えるまでは、臨床的診断がつかず、小児麻痺として、ヨーロッパやアメリカで発生していました。1916年ニューヨークで発生したポリオの大流行が全米を襲い、麻痺患者27,000人、死者7,000人に及び、この病気の恐ろしさを思い知らされたのであります。これが、きっかけとなり、あちこちのRCが身体障害児のための事業として車椅子の寄贈、職業訓練、世帯扶助等のプログラムが組まれるようになりました。ポリオがウイルス性の疾患であり、口から体内に侵入し、喉や腸で繁殖し脊髄の神経を侵す病気であることが判るようになり、ポリオ・ワクチンが開発されるようになりました。1960年ソ連で7,700万人が経口ポリオ・ワクチンを予防接種され、ポリオの新規症例が姿を消し、鉄の肺に閉じこめられることもなくなりましたが、未接種の発展途上国では、身体障害児が増え続けてゆきます。日本でも1961年ポリオの大流行で当時のソ連から、生ワクチンを大量輸入して子供達を救っています。北海道もその恩恵に浴しています。これに対して、アルバート・セービン博士（経口ワクチンの開発者）はポリオの一斉予防接種を強く提唱していましたが、1970年代にはアメリカ防疫センター、WHO、国際ロータリーでも各々その方策を考えるようになりました。しかし、現実には一斉投与は非常に困難であります。

1979年ロータリーはフィリピンの100万人の子供

たちにポリオの予防接種を行う3-Hプログラムを実施しています。そして1982年RI理事会は「国際ロータリーが創設100周年を迎える2005年までに世界中の子供たち全員にポリオの予防接種を行うこと」を採択しています。この「ポリオ2005」プログラムは世界の新生児に5年間ワクチンを提供するために12,000万ドル必要であり、ワクチン投与のためロータリー・ボランティアを動員することをロータリー創設80周年記念日である1985年2月23日に正式発表し、募金キャンペーンを始めました。その結果21,900万ドルの募金結果で1988年5月に完了しています。1988年には125ヶ国35万件の新規発生者数が2002年7ヶ国1,919件と、99%の減少をみえています。しかし、戦争や内紛のため未接種の子供たちがいますし、その監視活動も困難を極めています。そのため、2002～03年に8,000万ドルの追加キャンペーンが行われました。これに対して日本では、この内1,600万ドルを1人毎年50ドルずつ3年間で1人150ドルを募金することを誓約いたしました。このRIポリオ撲滅募金キャンペーンの最後が2005年6月30日であります。2005年4月末現在日本34地区の1人平均が130ドルですが、当地区は80ドルで31位と低調であります。150ドルを越えているクラブは12クラブですが、この3年間全く協力頂けないか、10ドル以下が13クラブもあります。長すぎる不況による疲弊の状況は充分理解しておりますが、ポリオによる障害や死におびえる子供たちをなくすため、またロータリアンとしての誇りを全うするためにも、残すところわずか1ヶ月であります。全力を傾けて頂きたいと思っております。グレン・E・エステスRI会長は6月30日に間に合わなくても2005年中にはポリオ新規発生患者はいなくなるであろうと確信されています。

ガバナー日記

4月29日(金)・30日(土) 2004 - 2005年度、R I 会長主催祝賀会議が新高輪プリンスホテルで開催された。

29日 18:00 ~ 20:30 グレンE・エステス・シニア R I 会長ご夫妻歓迎晩餐会が906名(当地区12名)の参加で開かれた。エステス会長は以前に手術された膝の痛みを押しながらの出席であった。挨拶の中で会長職が終わったらもう一方の膝の手術を予定していると申され、積極的にその役割を果たそうとする意欲に敬意の念をいただいた。

国際ロータリー 100周年記念切手初刷がエステス会長に贈呈された。歓迎コンサート「平和の祈り」がサカモト・ミュージック・スクールのメンバーにより美しく歌いあげられ懇親会に移った。久しぶりに顔を合わせる会員や御婦人があちこちで挨拶をかわされ賑やかであった。



30日10:00 ~ 17:00 本会議、参加者は1,516名と予定を超える出席者であった。

「ロータリー栄誉賞」がエステス会長から千玄室元 R I 理事に贈られた。年5名に与えられる賞で、選ばれる方は元首や王室が多く、今年はロータリアンは千さん1人だけとの事であった。基調講演でエステス会長は職業倫理の重

要性を強調されたが、その内容はロータリーの友・ホームページに掲載予定なので割愛する。講演「職業倫理」で深川純一 P G はロータリアンの職業倫理は法令遵守という範囲にとどまるものではなく、もっと高度で厳しいものであると会員の意識を喚起された。また2004年国際大会実行委員長から財団基金が贈呈された。昼食後テーマ別分科会が行われたが、それに先立って南園 R I 理事は、エステス会長からのテーマは「職業倫理」であり、その理念、目的及び方法が組合った分科会を考えたと説明され「職業倫理」「ロータリーのイメージアップ」「ロータリー情報の重要性」「会員退会防止と増強」「魅力あるクラブづくり」の5つの分科会ではパネリスト、フロアの双方からさまざまな意見交換が行われ、幅広い情報交換を行った。最後にマリンバ・ボニーズの可愛らしい演奏会で余韻を残し閉会となった。



5月1日(日) ロータリー 100周年記念「こども音楽祭」が第4・5クラブ合同主催で札幌コンサートホール Kitara 大ホールで開催された。実行委員長は丸山淳士第5グループガバナー補佐、副実行委員長は小山秀昭第4グループガバナー補佐、16クラブの絶大な協力により見事な運営がなされた。

昼の部 札幌こどもミュージカル

第一部 オペレッタ「ひとつのおわんでトゥミクミク」

第二部 オリジナルコンサート「北海道の四季」他

3才から高校生まで幅広いこども達が一糸身乱れず、微笑ましく軽快なリズムと調和のとれた歌声で、さすがにサントリー賞を始め数々の受賞、海外公演の実績ある実力派

No. 29

Date 05. 6. 1

であり、感激をした。指揮者が岩城PGの御婦人と義姉細川真理子さんであり、そのご努力を高く評価したい。夜の部、札幌交響楽団公演 指揮者、高関健 曲目ドヴォルザーク序曲「謝肉祭」作品92他、南ヨーロッパの作曲家が北国の曲を、北の作曲家が南の曲と8曲を選曲され高関さんの解説を交えながら演奏で楽しく、美しい音色に酔いしれた。予約券はすべて無くなっているのに開演直前まで何とかならないかと申込みがあり実行委員長の皆さん走り回っておられ大変なご苦勞をされたが素晴らしい音楽祭は大成功で終了した。

5月7日(土)第3グループ合同例会

100周年記念例会で北海道医療大学大講堂に於いて行われた。土谷茂樹ガバナー補佐から今回の合同例会の主旨についてご説明があり私は挨拶の中で4月に行われたRI会長主催会議の御報告を申し上げた。記念講演は北海道医療大学生薬学、堀田清助教授で東洋医学の「気」から始まり健康に役立つ薬草や生薬の話がされ中には適応や量を間違えると両刃の剣となるものもあり皆さん興味深く拝聴された。生憎の雨で薬用植物園を見学出来なかったのは残念であった。当別町田西会館に席を移して懇親会が催された。

講師も出席されご馳走をつつきながら薬草の話や各クラブの情報等楽しく親睦を深められた。

5月9日(月)第4回ガバナー会

11:00~14:30 高輪プリンスホテル

3名の欠席があったが、5月ともなるとそろそろ閉めくりの時期に入り皆さん穏やかな表情が窺えた。案件ごとに要約することにした。

1. ガバナー会規約案について

第3回ガバナー会に提示された規約の集約となるが、第2条目的を地区ガバナー間の連絡を緊密にし、親交を深めることにした。第8条委員会には、ただし原則として「当該年度限りのものでなければならぬ」を付け加えた。以上が了解された。

2. ロータリー情報センター・ジャパンのその後の報告と

討議

「ロータリーの友」、「ロータリー文庫」、「RJW(ロータリージャパンウエブ)」及びRIからの情報の翻訳を加え4つの組織を効率よく機能させることが目的であり、RI情報ばかりでなく、各地区の月信や各クラブ会報の検索が出来る等、利点も多く各方面に理解を求めながら進行中である。

3. 大阪国際大会剰余金

2,200万円がガバナー会に分配されたが、地区旗とロータリー情報センター立ち上げの費用に当てている。

更に1億円の剰余金の受け皿がなく、一時的にガバナー会で預かることになった。

4. モンゴル緑化運動協力について

韓国のガバナー会が活動し、100周年記念協同事業として呼びかけがあり、日本ガバナー会議長が現地を視察してきたが、問題点もあり今回は見送ることとなった。

5. 新潟災害その他の報告

中越地震義援金(中間報告)

受付状況 4 / 1 11,712万円

義援金の使途	復興支援事業額補助金	2,000万円
	ロータリー義援奨学金	3,860万円
	支援継続準備金	3,000万円
	使途指定	2,000万円
	その他予算	500万円

新潟水害義援金

受付総額 38,285,725円

使途	第4分区	30,869,558円
	第5分区	7,412,807円
	振込手数料	3,360円

福井豪雨義援金・台風23号義援金決算報告

義援金合計 38,602,266円

使途	福井県被災5都市	10,000,000円
	京都府	5,000,000円
	京都府被災8都市	8,000,000円
	京都府被災クラブ(7RC)	4,000,000円
	計	27,000,000円

R I 2650地区災害基金 11,602,266円
計38,602,266円
スマトラ沖地震・津波災害義援金情報(5月9日現在)
使途先 R I J O 111,610,083円
その他 44,386,214円
計155,996,297円
D.2510地区 3,965,534円
2004年4月～2005年3月

ポリオ撲滅募金活動キャンペーン累計実績

34地区寄付総額 13,505,977ドル
(1人当たり総額 130.38ドル)
D.2510地区 3,965,534ドル
(1人当たり総額 73.83ドル)
(34 / 31位)

既に150ドル以上が7地区、150～100ドルが21地区、100ドル以下が6地区であり、残り3ヶ月に精一杯ご努力を頂きたいと思う。誓約はやはり守る必要があるのだから。

6. 例会メイクアップ期間について

1995年の規定審議会で採択された「例会メイクアップ期間を前後2週間以内に拡大された制定案」は出席率を向上させる目標であったが、その後出席率は大巾に落ち込んだばかりか、他の規範の絡みまで意起した事を憂慮し再び「前後7日間」に改訂する提案がD.2770地区から出された。2007年規定審議会で制定案として提出したいので各地区でも賛同して欲しいとの主旨であった。

5月12日(木) 意義ある業績選考委員会

16:00～18:00 札幌パークホテル

今年度100周年を記念して「奉仕への貢献に対する表彰」が創設された。R I会長から地区5名までの受賞者に表彰状が贈呈されることになるが、各クラブに応募をお願いしたところ条件に合った46名の候補者が推薦された。さすがに皆さん長年に亘り立派な業績を残され、甲乙つけ難く厳しい選考であったが委員会で慎重審議の結果5名の

方が選ばれその報告を受けた。額とささやかな記念品を添えて例会の席でガバナー補佐からお渡ししたいと考えている。

赤平RC 西沢良知君
札幌モーニングRC 近藤良一君
三石RC 佐々木初之助君
函館RC 亀井敏清君
苫小牧RC 山下正君

おめでとうございます。

18:30 ライフォートホテル

第4・第5グループ主催「こども音楽祭」反省会

実行委員の皆さんの大変な御苦労で企画、運営がなされ、予約券も早い期間に品切れになったにもかかわらず、実質参加者数 昼の部1,900名、夜の部1,500名とわずかに空席があったことがご不満の様子であったが、素晴らしいこどもミュージカル、札幌の美しい音色は参加された方々には大満足であったと思うし、第4・5グループのロータリアンの友情とロータリー広報に大きな貢献をされた事が大変嬉しかった。ご挨拶後中座せざるを得ず楽しい雰囲気をごわしたのではと恐れている。

5月13日(金) 第13回地区幹事会 18:30～

新旧ガバナー補佐・各地区委員長引継ぎ会議が6月12日(日)札幌グランドホテルで開催されるが前回に引き続いて準備状況を確認した。

地区委員会

活動報告

意義ある業績賞選考委員会



意義ある業績賞選考委員会
委員長 岩城 秀晴(札幌南PG)

100周年度を祝うために、RIでは25年以上にわたりクラブに所属し、クラブとロータリーの理想に対して、確固たる支援を与え続けてこられたロータリアンを「奉仕への貢献に対する表彰」の制度を創設されましたので、当第2510地区から5名の該当者を選出するために、委員会を開催して、推薦考を致しました。

予め、地区72クラブの会長さん宛に、御推薦を御願い申し上げました。

その候補者の推薦基準は、

1. 一つまたは複数のRCで25年以上の会員歴を有していること。
2. 奉仕活動を通じて、ロータリーの理想を実践していること。
3. いくつかのRC委員会もしくは理事会における任務を経験していること。
4. 継続的にRCの奉仕活動に参加していること。
5. RCの親睦に貢献していること。
6. RCの新入会員や若年委員を快く迎えること。

この基準を条件に、RCから推薦された方は45名に達しました。その推薦された方の中には、ロータリー歴47年、45年の方がおられますし、会長を8期もされた方がおられますので、この中から特に顕著な奉仕

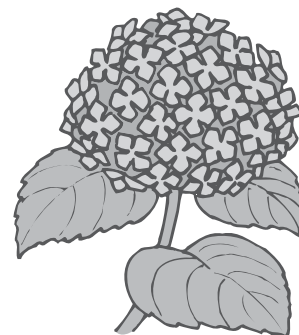
歴の方を1次、2次、3次選考の順に従って、選考させて戴きました。そして、最後に残られました方、7名の中から慎重審議致しまして、5名の方を表彰者に決定致しました。

なお、落選された方には、大変申し訳なく存じます。御了承下さい。

【表彰者】

赤平RC	西沢良知氏
札幌モーニングRC	近藤良一氏
三石RC	佐々木初之助氏
函館RC	亀井敏清氏
苫小牧RC	山下正氏

以上の経過のもとに、私ども委員会の委員は、楽しい選考ではありましたが、汗を出した次第です。RCには、このような主派に奉仕された方々が、大勢いらっしゃることが今後のロータリーを支える大きな原動力となっているものと考えますと、大きな夢とロマンが沸いてくるのではないのでしょうか。



クラブ活動 紹介

方位指示盤 “引越し”

洞爺湖 R C 会長 三 浦 昭 三

方位指示盤の由来

洞爺湖 R C は、昭和44年2月24日国際ロータリー加盟承認を受け設立されました。

それを記念して、チャーターメンバー26名は、観光地に役立ち永久に残る事業を考え、旧国道230号線見晴台に設置されました。

昭和52年、有珠山山頂噴火により国道被害を受け、一時撤収致し再度当時のロータリアンによって、その近くに設立致し多くの人々に利用されました。

平成12年、23年ぶりに山麓噴火により、国道230号線は壊滅的な大被害を受け噴火口に近いこともあって、灰の下に埋没されてしまいました。

3年後に掘り起こし、旧消防署に保管、新町道の完成を待って一番の景勝地にこの度設置することに致しました。

今年は、奇しくもロータリー創立100周年を迎え、記念事業として装いも新たに会員一同の手によって、再度光が当たることとなります。



栗山 R C 35周年記念式典

栗山 R C 創立35周年実行委員会

記録委員長 北 村 利 雄

第2510地区栗山 R C は創立35周年を迎え5月21日ホテルパラダイスヒルズで記念式典、祝賀会を挙行了した。

今年は例年になく寒さが続いたため遅い桜の開花が式典に花を添えて盛大な開催であった。記念式典は桜沢忠彦 R C 会長エレクトの開会の言葉ではじまり、太田ヒロ子会長の式辞ご来賓として、第2510地区ガバナー遠藤秀雄様、栗山町長川口孝太郎様、姉妹都市であり、姉妹 R C である宮城県角田 R C 会長毛利友一様方々からご祝辞をいただいた。

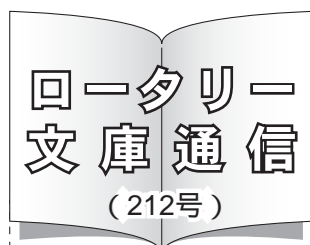
また、創立以来の会員であり永年会の運営と発展に寄与された篠原武、北野一義、松原東一郎の三会員に感謝状を贈呈した。

記念事業としては、地域医療の役に立てて欲しいと栗山赤十字病院に人工透析の医療器具の一部と車椅子用体重計を、栗山工業団地に桜の苗木135本を寄付させていただき「奉仕の理想」を全員で確認しました。桜の苗木は国際ロータリーの100年と栗山 R C の35年を合わせて135本とし満開の桜が咲くのを楽しみに

しています。祝賀会では佐藤清夫実行委員長の開会の挨拶に始まり、スポンサーRCである岩見沢RC会長千田一彦様の乾杯で祝宴が始まった。アトラクションとして空知管内で絶大な人気のある「SoRa」のお二人によるマリンバ演奏で会場の雰囲気は最高潮に達した。

途中飛び入りで栗山RC仲間がコンガやボンゴ、マラカス等でマリンバと競演する場面があり会場から大きな拍手が沸いて笑顔に包まれていた。最後には会場がひとつの大きな輪になってロータリーソング「手手つないで」を全員で合唱してロータリーの友情を誓い合って盛会裡に終わりました。

第2510地区 北海道栗山町



ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 = 午前10時～午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

第33回ロータリー・ゾーン研究会報告書より

- | | |
|---|-----------------------------|
| 「RI近況報告」 田中作次 2005 3p | 「会員増強と退会防止(現状と将来への取り組み)」 |
| 「ロータリー財団近況報告 2006-07年度RI会長指名委員会報告」 玉村文夫 2005 3p | 小沢一彦 2005 3p |
| 「ポリオ撲滅の現況と募金キャンペーンについて」 | 「現代社会と職業倫理(社会の変化と職業倫理の在り方)」 |
| 千 玄室 2005 2p | 天野 肇 2005 3p |
| 「国際問題研究のためのロータリー・センター報告」 | 「魅力あるクラブ(个性的で、未来を作るクラブ)」 |
| 高橋一生 2005 3p | 黒田正宏 2005 6p |
| 「ロータリアンの意識とロータリーの将来の展望」 | 「水と保健・環境(水と感染症、疾病と環境)」 |
| 小谷典子 2005 14p | 宮崎茂和 2005 3p |
| 「新世紀の夢を語る」 上野 孝 2005 7p | |

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

新旧ガバナー補佐引継ぎ会議及び 新旧地区委員会委員長引継ぎ会議のご案内

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 遠藤 秀雄
ガバナー・エレクト 塚原 房樹

2004 - 2005年度も終盤にさしかかりました。来年度に向けて新旧ガバナー補佐引継ぎ会議と新旧地区委員会委員長引継ぎ会議を下記の要領で開催いたします。

何かとご多忙のおり恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 2005年6月12日(日)
10:00~12:00 新旧ガバナー補佐引継ぎ会議
13:00~16:00 新旧地区委員会委員長引継ぎ会議
(新旧ガバナー補佐もご出席ください)
16:00~17:30 懇親会
2. 場 所 札幌グランドホテル 札幌市中央区北1条西4丁目 電話 011-261-3311
3. 議 題 今年度活動報告と次年度活動計画について

新旧ガバナー補佐引継ぎ会議プログラム

- 9:45 受付開始
10:00 開 会
司 会 伊奈 昭夫
10:00 開会の挨拶
ガバナー 遠藤 秀雄
10:05 配布資料の説明
幹 事 斎藤 正史
10:10 ガバナー補佐紹介(新旧)
代表幹事 伊奈 昭夫
10:15 新旧ガバナー補佐報告
(新旧各ガバナー補佐3分程度)
新旧各ガバナー補佐
11:40 引継ぎ事項・質問等について
11:55 閉会の挨拶
ガバナー・エレクト 塚原 房樹
12:00 閉 会

新旧ガバナー補佐・地区委員会委員長 引継ぎ会議プログラム

- 12:30 受付開始
13:00 開 会
司 会 伊奈 昭夫
13:00 開会の挨拶
ガバナー・エレクト、
ガバナー・ノミニー紹介
ガバナー 遠藤 秀雄
13:05 合同会議にあたり
ガバナー・エレクト 塚原 房樹
新旧委員長紹介
代表幹事 伊奈 昭夫
13:10 委員会活動報告
当年度地区委員会委員長
休 憩
委員会活動計画報告
次年度地区委員会委員長
15:25 ガバナー事務所・
エレクト事務所からの報告
15:40 質疑応答
15:55 閉会の挨拶
ガバナー・ノミニー 丸山 淳士
16:00 閉 会

新旧役員合同懇親会プログラム

- 16:00 開 会
司 会 関堂 勝幸
16:00 開会の挨拶
ガバナー 遠藤 秀雄
16:05 乾 杯
研修リーダー 伊藤 長英
17:25 閉会の挨拶
ガバナー・エレクト 塚原 房樹
17:30 閉 会

2004-05年度 国際ロータリー第2510地区インターアクト年次大会兼 静内インターアクトクラブ10周年記念ご案内

R I 第2510地区 I A 委員長 堀 田 昌 資
静内 R C 会長 中 山 弘三郎
静内インターアクトクラブ

今年度の標記大会を静内 R C と静内インターアクトクラブ（静内高校・静内農業高校）のホストにより静内町において開催することとなりましたので、お繰り合わせご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成17年6月18日（土）・19日（日）
2. 会 場 静内ウエリントンホテル
静内町吉野町3丁目1-1 電話 0146-42-3811
3. 登 録 料 3,000円（ロータリアン、顧問教師、インターアクター）
4. 宿 泊 料 顧問教師、インターアクター 無料
ロータリアン（個人負担）の宿泊は各自ホテルの手配をお願いします。

2004 - 05年度 国際ロータリー第2510地区インターアクト年次大会 静内インターアクトクラブ10周年記念プログラム

第1日 6月18日（土）	第2日 6月19日（日）
14:30 登録受付	7:00 起床
15:30 点 鐘	7:30 朝食
開式の言葉	8:50 登録
国歌斉唱・インターアクトの歌斉唱	9:00 点 鐘
参加者紹介（来賓、地区委員、R C）	開式の言葉
I A C 紹介	来賓紹介
来賓挨拶	来賓挨拶
歓迎の言葉	講 評
閉式の言葉	次期開催地発表
16:00 点 鐘	閉式の言葉
16:10 活動報告 静内農業高等学校農業クラブ	点 鐘
17:00 記念講演 講師 修養団 久世郁夫先生	9:30 諸事連絡
18:30 夕 食	移 動 ライディングヒルズ静内へ
19:00 諸事連絡	10:00 乗馬体験
オリエンテーション	11:45 記念写真撮影
20:30 終 了	12:00 昼 食 シャクシャイン記念館
22:00 就 寝	13:00 解 散

(財)ロータリー米山記念奨学会 2005年5月12日発行

ハイライトよねやま 63

1. 寄付金速報 ~ 普通寄付金のお願い

4月までの寄付金は、前年同期と比べ3.1%減、約4千万円の減少でした。普通寄付金が1.4%減、特別寄付金が3.9%減です。4月末時点で、普通寄付金の未納クラブが50数クラブあります。前年同期と比べると、今年度は早めにご納入いただいておりますが、2004-05年度も残り2カ月を切りましたので、ご送金されていないクラブに対しては、地区役員の皆さまからもバックアップくださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2. 米山記念奨学会「助成額は全体で3位、民間主導型財団では1位」に

(財)助成財団センター(東京都・新宿区)が4月に発表した「年間助成額上位100財団(2003年度)」によると、ロータリー米山記念奨学会は年間助成額17億円余りで、全体で3位(昨年は4位)、民間主導型財団としては首位をキープしています。ご興味のある方は、下記のホームページからご覧ください。

【資料提供:(財)助成財団センター <http://www.jfc.or.jp/>】

助成等事業費上位100財団リスト:http://www.jfc.or.jp/bunseki/rank_grant.html

3. 『2005学年度 米山カウンセラー・ハンドブック』発行!

『奨学生ハンドブック』につづき、カウンセラー必携の『カウンセラー・ハンドブック』ができあがりました。今回は、奨学生の個人情報を取り扱う際の注意事項や、カウンセラー同士の情報交換ツールとして評価の高い「カウンセラーメーリングリスト」の紹介などが新しく盛り込まれています。

新規カウンセラーのみならず、前年に引き続きご担当いただくカウンセラーの方にもぜひ目を通していただきたい内容となっています。

カウンセラーの皆さまには、クラブ経由でお受け取りいただけるよう、4月下旬にクラブ宛にお送りしています。



4. 第2780地区米山学友会・国際ロータリー第2780地区共催

シンポジウム「新しい地域社会への提言 国際共生への道」のお知らせ

日時: 2005年6月5日(日) 13:30 開会

場所: 藤沢市民会館 小ホール

後援: 外務省・神奈川県・神奈川県教育委員会・藤沢市・藤沢市教育委員会

第2780地区米山学友会が国際ロータリー第2780地区(神奈川県)との共催で、公開シンポジウムを開催します。(詳細は、<http://www.rid2780.gr.jp/symposium.html>参照)

TVコメンテーターとしても著名な諸星^{もろほし}裕^{ゆたか}氏の基調講演『新しい地域社会への理解』、かながわ湘南RC会長の高木直之氏がコーディネーターを務め、米山学友と地域の中学校の教師・父兄がパネリストとして参加するパネルディスカッション『どうする?異文化間コミュニケーション』など、興味深い内容が満載です。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。お問い合わせは、国際ロータリー第2780地区ガバナー事務所(TEL: 0466-25-8855)まで。

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

ベネファクター			
上磯 R C	光銭 健三	会員	
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー			
赤 平 R C	田中 良一	会員	4月29日
岩見沢 R C	江島 俊昭	会員	4月29日
岩見沢 R C	牧 陽一	会員	4月29日
岩見沢 R C	君島 義博	会員	4月29日
岩見沢 R C	佐藤 紀征	会員	4月29日
岩見沢 R C	高崎 幸夫	会員	4月29日
札幌東 R C	谷口 博	会員	4月8日
札幌モーニング R C	大熊 慧教	会員	4月8日
札幌西 R C	矢橋 温郎	会員	4月29日
札幌西 R C	宮越 陽一	会員	4月29日
静内 R C	中山弘三朗	会員	4月29日
当別 R C	福井 昭和	会員	4月1日
当別 R C	川村 義雄	会員	4月1日
当別 R C	前田 啓詞	会員	4月1日
当別 R C	泉亨 祐司	会員	4月1日
当別 R C	下段 寿之	会員	4月1日
当別 R C	野口 和之	会員	4月1日

ポール・ハリス・フェロー			
岩見沢 R C	林 秀徳	会員	4月29日
上磯 R C	光銭 健三	会員	4月29日
小樽 R C	足立 竹秀	会員	4月29日
札幌西 R C	石丸修太郎	会員	4月29日
札幌西 R C	佐藤 裕一	会員	4月29日
札幌西 R C	佐藤 哲哉	会員	4月29日
札幌南 R C	青木 健次	会員	4月22日
札幌南 R C	河森 利行	会員	4月22日
札幌南 R C	中村憲由樹	会員	4月22日
札幌南 R C	平 昌夫	会員	4月22日
札幌南 R C	田嶋 久嗣	会員	4月22日
札幌南 R C	坪田 幸栄	会員	4月22日
札幌南 R C	山下 準平	会員	4月22日
静内 R C	渡辺 利春	会員	4月29日
静内 R C	會澤 實	会員	4月29日
静内 R C	杉田 清	会員	4月29日
当別 R C	大畑 博行	会員	4月1日
当別 R C	佐藤 順一	会員	4月1日
当別 R C	島 義慈	会員	4月1日
当別 R C	高谷 茂	会員	4月1日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者			
岩見沢 R C	西川 昇	会員	4月26日 (4)
岩見沢 R C	竹内 守	会員	4月26日 (4)
小樽 R C	熊澤 隆樹	会員	4月28日 (4)
小樽 R C	坂田 道昭	会員	4月28日 (2)
札幌東 R C	谷口 博	会員	4月6日 (4)
札幌西 R C	石丸修太郎	会員	4月25日 (1)
札幌西 R C	上出 利光	会員	4月25日 (1)

札幌西 R C	矢橋 温郎	会員	4月25日 (5)
静内 R C	細川 好弘	会員	4月15日 (3)
静内 R C	澁井 郁夫	会員	4月15日 (3)
米山功労クラブ			
函館五稜郭 R C	札幌西 R C		
静内 R C	函館 R C		



ロータリー 100 周年記念事業特集

2005年2月23日開催 地区一斉祝賀プログラム

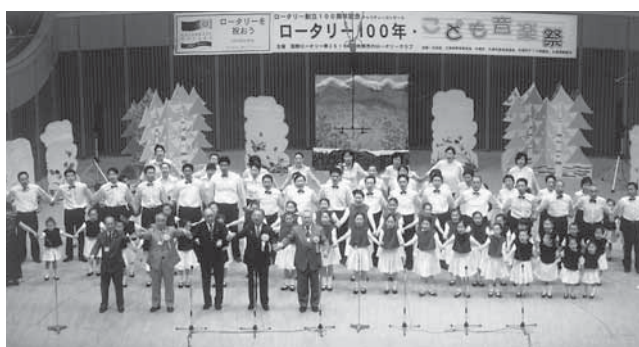
4・5月号に引き続き、ロータリー 100周年記念事業特集を掲載いたします。

「ロータリー 100年・こども音楽祭」

5月1日の「ロータリー 100年・こども音楽祭」について「一期一会」として報告申し上げます。

国際ロータリー 100周年記念を祝う、第2510地区第4・第5グループは札幌市内クラブとして(16RC)共催で「ロータリー 100年・こども音楽祭」を開催しました。連休の最中の5月1日(日)札幌コンサートホール・キタラに於いて、普段なかなか訪れる機会の少ない子ども達に北海道を代表する音楽ホールの素晴らしさを知ってもらい、またミュージカルやクラシック音楽を身近に楽しむ機会を提供するために開催しました。

昼の部は子ども達のミュージカルグループ「札幌こどもミュージカル」(細川真理子会長)の3歳から高



校生までの約60名による、アイヌ文化を題材にしたオペレッタ(軽歌劇)『ひとつのおわんでトゥミクミク』を披露。透明感のある歌声とかわいらしい振り付けが観客を魅了し会場が一体となって合唱する場面もあり、親子づれ1,000組(1,813名)が舞台と一緒に楽しんでいました。

夜の部は高学年の子ども達とご家族、そしてロータリアンとご家族を対象に国際的にも活躍している「札幌交響楽団」のフルメンバーと正指揮者である、高関健氏の指揮とお話で、ドボルザークの『謝肉祭』序曲・ブラームスの『ハンガリー舞曲』など、クラシックの中でも親しみのある名曲の数々を演奏していただき、札幌独特の澄んで、やわらかく流れるような弦楽器や、力強い管楽器の響きに聞き入りました。最後はロータリーソング「手に手つないで」をフルオーケストラの伴奏で会場全体の大合唱となりました。(入場者1,338名)

またロビーに募金箱を設置し、来場者より寄付頂いた募金30万円はユニセフを通してスマトラ沖地震被災者へ寄贈いたしました。

「ロータリー 100年・こども音楽祭」実行委員長丸山淳士(第5グループ・ガバナー補佐)は昼の部・夜の部の2回に渡り、次のご挨拶されました。

『RCとは、自分たちに与えられた仕事を真心込めて行っている責任ある立場の人たちの友情で結ばれた団体です。未来を背負う皆さんに大きな希望と夢を叶えるために力添えをいたします。最初は4人の友情が

ロータリー 100周年記念事業特集

ら出発しましたが、今では世界中に友情の輪が広がっているのです。一人でできる奉仕はとても小さいものですが、たくさんの方が集まるととても大きな奉仕活動ができるのです。地球上のあらゆるものはすべて「他」のために存在しています。私たちも他人の役に立つために生まれてきました。たくさんの方の役に立つためには、たくさんの方の知識と努力と友情が必要です。私たちはそのお手伝いをほんの少しだけさせていただくのです。今日の音楽会が皆さんの心に残り、将来誰かのお手伝いをすることのお役に立つことを願っております。』

ロータリー 100周年の節目にあたり、基本の基本に立ち返り、会員個々の友情の深まりがより大きな「超我の奉仕」へと発展してきた歴史の重みを改めてかみしめたいと思います。

第4・第5グループ「ロータリー 100年・子ども音楽祭」
実行委員会 総務委員長 高坂 勝義
(札幌真駒内RC)

R I 創立100周年記念合同例会 (友好を深めて)

R I 第2510地区 第3グループ
ガバナー補佐 土屋 茂樹

5月7日(土)当別町にある北海道医療大学にて、遠藤ガバナーをお迎えして第3グループ8クラブの合同例会を開催しました。

当日は、小雨降りしきる中ではありましたが100名を越す会員が集い、遠藤ガバナーのロータリー設立100周年を記念しての卓話をいただきました。あらためてロータリーのすばらしさに心打たれる思いがしました。その後、医療大学助教授 堀田 清様の薬草に関する講演をプロジェクターを使用しながらわかりやすく聞くことができ、会員の方々も有意義な時間を過ごす事ができ、良い評価を得る事ができました。

あいにくの雨で、屋外の薬用植物園は見学することが出来ませんでした。天気の良い日に、いつでも見学して良いとの許可をいただきました。講演の中で説明を受けた、花・薬草の美しさに感動し、薬用植物園を見学出来なかった事は大変残念でしたので、どうぞいつでも見学をしてください。その後、場所を当別RC会員でもある内海会員が経営する田西会館に懇親会場を移し、盛大に交流会が開催されました。

第3グループ・8クラブの会員が一同に会し、普段あまり会うことが出来ない旧友や会員とロータリー談話に花を咲かせて、大いに盛り上がった交流会でありました。特に公務多忙のあり、遠藤ガバナーに参加を頂いた事は8クラブ会員の全員が大変喜び感謝をしているところです。ロータリーの友情こそ最も大切な事であると実感させられた例会でありました。

最後に、この合同例会を主管して頂いた当別RCの島会長、六角幹事をはじめとする当別RC会員の皆様に感謝申し上げます。

 ロータリー 100周年記念事業特集札幌大通公園 R C の
ロータリー 100周年記念事業

札幌大通公園 R C は 5 月 27 日 昼 12 時から 5 時まで大通西 9 丁目でロータリー 100 周年記念事業の一環としての献血活動を実施した。

きっかけは 2004 年 12 月 6 日の卓話であった。日赤大通血液センター所長の金子千浪氏から頂いたお話は献血の重要性を改めて認識させるものであった。献血することにはある意味で究極のボランティア活動である。そのことが会員の気持ちを動かし、今回の具体的な活動に発展した。事前に会員の職場や家族、友人知人に声をかけ、また、通りでは会員が手分けをして日赤から提供されたティッシュペーパーを配り、通行人に献血への協力をお願いした。その結果、献血者

は 94 人にも達した。日赤の担当者のお話では一日の活動で 100 人を超えることは大変に稀なことで、今回の 94 人は大きな成果であることが後で分かった。社会に貢献する R C が同じ趣旨をもつ日赤と一緒に活動ができたことは大変有意義であった。

ご協力をいただいた多くの関係者の皆様に御礼を申し上げる次第である。



新入会員のご紹介



栗生 猛
札幌北 R C
5 月 9 日入会



西村 昭男
札幌北 R C
5 月 9 日入会
室蘭 R C から移籍

創立35周年記念誌

「超我の人 米山梅吉の聲音」の発刊にあたって

財団法人 米山梅吉記念館

理事長 内藤 成雄



米山梅吉記念館は、日本のロータリーの生みの親「米山梅吉翁」縁の地に昭和44年開館し、おかげさまで昨年35周年を迎えることができました。これも偏に全国のロータリアンをはじめ関係各位のご支援ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

つきましては、創立35周年記念事業として、記念誌「超我の人 米山梅吉の聲音」を発刊いたしました。

記念館ではこれを機に、米山梅吉翁および記念館を更に多くの方々を知っていただけるようこの記念誌を広く頒布いたしております。

申込書

平成 年 月 日

超我の人 米山梅吉の聲音 冊 申し込みます。

ご芳名	
ご住所	
お電話番号	
送付先	

会費事項をご記入の上、FAXでお送りください。
FAX番号 (055) 989-5101

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、
心からご冥福をお祈りいたします。

戸田 紀夫 名誉会員(当別RC)
2005年5月7日ご逝去(享年80歳)

【ロータリー歴】

1976年4月6日入会(チャーターメンバー)
1977~78年度 2代目会長
1994~95年度 第3分区代理
地区会員増強委員会



ポール・ハリス・フェロー

野村 昭松 会員(江別RC)
2005年5月18日ご逝去(享年77歳)

【ロータリー歴】

1974年7月11日入会
1989~90年度 会長
各委員会委員長を務められました。



1976~77年度 PHF
1989~90年度 MPH F
1996~97年度 ベネファクター

お誘い “ 歓送迎会 ”

長期派遣学生 “ 激 励 会 ”
受入学生 “ 送 別 会 ”
短期受入学生 “ 歓 迎 会 ”

* 日 時 : 平成17年6月26日 (日) PM 3 時 ~ 5 時
* 会 場 : 札幌グランドホテル 東館 3 F 「 玉葉の間 」
* 会 費 : 2,000円

*** 05-06年度「長期派遣候補生名簿」***

R C 国際親善大使として明るく!! 元気よく!! 健康1番!!

	氏 名	高 校	スポンサーRC	予定派遣国	予定派遣地区
1	篠原 涼子	札幌南高等学校	札幌南	オーストラリア	第9650地区
2	田中 佑衣	立命館慶祥高等学校	札幌モーニング	カナダ	第5360地区
3	本村 哲弥	大麻高等学校	江 別	アメリカ	第7170地区
4	佐藤 大樹	札幌南高等学校	札幌西	オーストラリア	第9550地区
5	浅井 賢	札幌国際情報高等学校	札幌はまなす	オーストラリア	第9640地区
6	堀北 かおり	北星学園女子高等学校	札幌東	アメリカ	第5100地区
7	西城 茉里	札幌日大高等学校	札幌手稲	オーストラリア	第9800地区
8	高崎 博史	東海大第四付属高等学校	札幌手稲	フィンランド	マルチ

*** 帰国学生名簿 ***

Good Luck!! See you Again Someday.

学生氏名	国	帰国予定日	ホストRC
Kimbell Stacy	アメリカ	7月2日(土)	札幌東
Nemtsov Ksenia	アメリカ	8月13日(土)	札幌モーニング
White Ian	カナダ	7月19日(火)	上 磯
Impio Eeva	フィンランド	8月1日(月)	江 別

*** 短期交換学生名簿 ***

学生氏名	国	来日予定日	帰国予定日	ホストRC
Rosanna Yen	台湾	8月1日(月)	9月初旬予定	札幌真駒内
Michael Hubscher	スイス	6月24日(金)	7月21日(木)	岩 内

* 2006年1月迄オーストラリア受入学生

学生氏名	地 区	ホストRC
Molly Terese erner	第9640地区	札幌はまなす
Bree Leann Fitton	第9800地区	札幌手稲
Rhain Castelli	第9550地区	札幌西
RebeccaKate Stevens	第9650地区	札幌南



「 歓送迎会 」 ご出席希望のロータリアンの方は下記までご連絡下さい。
地区青少年交換委員会事務局 TEL : 090 - 8706 - 4847 (土 田)

4月会員増減数・出席率報告



グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			04.7.1	05.4.30	増減内	内女性	
1	深川	4	40	39	- 1	1	81.25
	羽幌	4	47	47	0	1	75.60
	妹背牛	4	10	10	0	0	87.50
	小平	4	14	14	0	0	73.21
	留萌	4	59	52	- 7	0	88.00
小計			170	162	- 8	2	81.11
2	赤平	4	34	34	0	2	83.31
	芦別	4	54	50	- 4	0	85.31
	砂川	4	54	51	- 3	0	98.04
	滝川	4	109	109	0	2	75.50
小計			251	244	- 7	4	85.54
3	美唄	4	42	43	1	0	87.14
	江別	3	43	41	- 2	1	96.49
	江別西	4	37	36	- 1	3	87.50
	岩見沢	4	94	96	2	0	89.23
	岩見沢東	4	37	38	1	3	79.28
	栗沢	4	26	24	- 2	1	92.71
	栗山	4	29	30	1	2	92.06
	当別	4	38	38	0	0	84.21
	小計			346	346	0	10
4	札幌	4	123	124	1	0	97.02
	札幌あけぼの	3	16	16	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	24	23	- 1	4	75.00
	札幌北	4	49	45	- 4	5	95.73
	札幌モーニング	4	54	56	2	0	69.23
	札幌西	4	69	73	4	3	92.96
	札幌西北	4	48	50	2	2	93.31
	札幌手稲	4	39	42	3	1	100.00
	小計			422	429	7	16
5	札幌東	4	125	125	0	0	97.13
	札幌清田	4	26	28	2	6	100.00
	札幌幌南	4	69	68	- 1	0	100.00
	札幌真駒内	4	44	45	1	2	89.68
	札幌南	4	91	96	5	0	95.31
	札幌大通公園	4	19	20	1	4	75.00
	札幌セントラル	4	19	17	- 2	5	66.00
	新札幌	3	36	33	- 3	1	96.30
小計			429	432	3	18	89.93
6	岩内	3	33	31	- 2	0	83.00
	倶知安	4	54	54	0	3	68.00
	小樽	4	74	76	2	0	81.79
	小樽南	4	86	84	- 2	0	77.33
	小樽銭函	4	23	25	2	3	88.00
	蘭越	4	14	12	- 2	0	78.50
	余市	4	43	43	0	4	88.15
小計			327	325	- 2	10	80.68

クラブ数 72クラブ
 期首会員数 3,136人
 当月末会員数(女性) 3,120(88)人
 増加会員数 - 16人
 当月平均出席率 83.48%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			04.7.1	05.4.30	増減内	内女性	
7	千歳	4	65	63	- 2	2	78.00
	千歳セントラル	4	30	28	- 2	0	87.50
	恵庭	4	51	51	0	0	83.33
	北広島	4	19	19	0	2	86.11
	長沼	4	18	18	0	3	82.01
	由仁	4	15	15	0	0	76.67
小計			198	194	- 4	7	82.27
8	えりも	4	24	23	- 1	0	98.91
	三石	4	17	17	0	1	82.30
	様似	3	19	18	- 1	1	80.55
	静内	4	67	70	3	0	79.24
	浦河	4	40	39	- 1	1	85.26
	小計			167	167	0	3
9	伊達	4	56	59	3	0	77.97
	室蘭	4	51	53	2	0	100.00
	室蘭東	4	43	43	0	0	90.62
	室蘭北	4	37	37	0	2	83.11
	登別	4	39	39	0	2	82.05
	洞爺湖	4	10	9	- 1	0	100.00
	小計			236	240	4	4
10	函館	3	101	97	- 4	0	82.91
	函館亀田	4	42	47	5	1	75.53
	森	4	43	43	0	0	68.00
	七飯	4	24	24	0	0	73.90
	長万部	3	13	13	0	0	58.90
	小計			223	224	1	1
11	江差	4	16	17	1	0	75.30
	函館五稜郭	4	68	63	- 5	0	90.38
	函館東	4	50	45	- 5	4	81.67
	函館北	4	37	36	- 1	0	75.00
	上磯	4	29	29	0	3	62.20
	松前	4	9	9	0	1	66.67
小計			209	199	- 10	8	75.20
12	白老	4	29	26	- 3	0	79.00
	苫小牧	4	56	62	6	0	76.56
	苫小牧東	4	32	32	0	3	80.47
	苫小牧北	4	41	38	- 3	2	91.67
	小計			158	158	0	5
合計			3,136	3,120	- 16	88	83.48

6月 地区カレンダー

6 月 ロータリー親睦活動月間			
1 (水)		16 (木)	
2 (木)		17 (金)	シカゴ国際大会地区ツアー出発, 第9G 新旧引継
3 (金)		18 (土)	} インターアクト地区大会(ウェリントンホテル,ライディングヒルズ静内) } シカゴ国際大会
4 (土)	倶知安RC40周年記念式典(ホテル第一会館,倶知安町) 国際親善奨学委員会,2006 - 2007選考	19 (日)	
5 (日)		20 (月)	
6 (月)	第14回地区幹事会	21 (火)	
7 (火)		22 (水)	
8 (水)		23 (木)	
9 (木)		24 (金)	札幌手稲RC35周年記念式典(札幌グランドホテル)
10 (金)	第2回全国青少年育成委員会会議	25 (土)	
11 (土)	米山学友委員会 家族懇談会(朝里クラッセホテル)	26 (日)	青少年交換委員会,派遣生激励会 & 受入学生送別会
12 (日)	新旧引継ぎ会議(札幌グランドホテル)	27 (月)	地区ゴルフ大会(国際奉仕 - 親睦活動委員会)
13 (月)		28 (火)	第4グループ新旧会長幹事引継ぎ会議
14 (火)	第1・2ゾーン 2005~2006会員増強合同セミナー(高輪プリンスホテル)	29 (水)	
15 (水)	ガバナー・ノミネー候補者推薦締め切り	30 (木)	

掲示板

例会の変更について

苫小牧東RC
6月23日(木) 年度最終例会(夜間移動例会) 18:00~
於:「せきはら」
6月30日(木) 休会* 注)*定款第5条第1節に基づく休会

岩見沢RC
6月24日(金) 「さよなら例会」 18:00~
於: ホテル サンプラザ

苫小牧RC
6月24日(金) 夜間例会 18:00~
於: グランドホテルニュー王子

津波寄付最終報告について

津波寄付について第2510地区寄付集計・総計の最終報告を致します。
第2510地区寄付合計は 4,464,772円 (43,766.30\$)
総計は 128,541,989円 (1,414,967.74\$)
5月15日現在
津波の寄付は5月15日で閉め切らせて頂きました。
ご協力ありがとうございました。

ガバナー事務所からのお願い

クラブの出席報告は、毎月の最終例会から15日以内にお願致します。(FAXもしくはE-mail)

変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。

新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日をお知らせ下さい。また会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告願います。

クラブの移動例会等は地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。

各月ごとのクラブ会報を当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

ガバナー月信へ原稿をお寄せ下さい。特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1~2枚をご同封願えればと考えています。原稿締め切り日は毎月10日を予定しています。



ROTARY

Fellowship Activities 100 years

www.rotary.info



DISTRICT 2510 of ROTARY INTERNATIONAL
2004-2005
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER